

美浜発電所3号機事故再発防止に係る行動計画

基本行動方針 (5)	分類 (14)	実施項目 (29)
① 安全を何よりも優先します。	(1) 経営計画における安全最優先の明確化と浸透 (2) 労働安全活動の充実	1 経営計画における「安全最優先」の明確化 2 経営層による現場第一線への経営計画の浸透 3 原子力事業本部運営計画策定についての対話 4-1 「安全の誓い」の石碑建立 4-2 8月9日「安全の誓い」の日設定 5 運転中プラント立入制限と定検前準備作業のあり方の検討 <u>6 労働安全衛生マネジメントシステム的美浜発電所への導入、水平展開</u> → A 7 救急法救急員等の養成
② 安全のために積極的に資源を投入します。	(1) 発電所保守管理体制の増強等 (2) 積極的な資金の投入 (3) 安全の確保を基本とした工程の策定 (4) 教育の充実	8 発電所支援の強化と保守管理要員の増強および実施後の評価 9 技術アドバイザーの各発電所への配置 10 情報管理専任者の各発電所への配置 <u>11 設備信頼性、労働安全の観点からの投資の充実</u> → B 12 長期工事計画の見直し、継続的な計画の更新、フォロー 13 積極的な投資に係る予算制度の改善等の仕組みの構築 14 「安全最優先」の考え方にもとづく工程策定、変更の仕組みの整備 15 2次系配管肉厚管理の重要性に関する教育 16 管理層へのマネジメント等の教育 17 法令、品質保証、保全指針などの教育の充実
③ 安全のために保守管理を継続的に改善し、メーカー、協力会社との協業体制を構築します。	(1) 2次系配管肉厚管理システムの充実 (2) 計画、実施、評価等の保守管理を継続的に改善 (3) 監査の充実 (4) メーカー、協力会社との協業	18-1 点検リストの整備等の実施 18-2 当社による主体的管理の実施 18-3 減肉管理規格策定作業への積極的な参画、当社の管理指針への反映 19 保守管理方針の明確化、基本的な考え方の徹底 20 役割分担、調達管理の基本計画を策定、実施、社内標準へ反映 21 業務のプロセス監査の継続実施および改善 22 品質・安全監査室の若狭地域への駐在 23 外部監査の実施 24 メーカー、協力会社との協業体制の構築とPWR電力間の協業体制の構築
④ 地元の皆さまからの信頼の回復に努めます。	(1) 原子力事業本部の福井移転 (2) コミュニケーションの充実 (3) 地域との共生	25 原子力事業本部の福井移転 26 原子力事業本部運営に係る社内諸制度の見直し 27 地元とのコミュニケーションの充実 28 福井県エネルギー研究開発拠点化計画への協力
⑤ 安全への取組みを客観的に評価し、広くお知らせします。	(1) 再発防止対策を確認し、評価する仕組みの構築	29-1 原子力保全改革委員会 29-2 原子力保全改革検証委員会 29-3 再発防止対策の実施状況の周知・広報

A. 労働安全衛生マネジメントシステム試運用状況に基づく改善

労働安全衛生マネジメントシステム試運用状況の反映

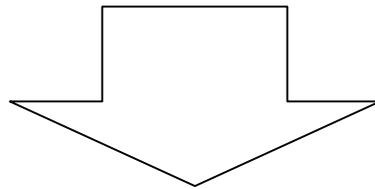
美浜2号機第22回定検(H17.1～H17.3)、美浜1号機第21回定検(H17.4～)での試運用状況を反映し、美浜3号機においても労働安全確保上重要な設備に対して、リスク排除・低減を実施

1. 補助蒸気配管

人のアクセスする可能性のある配管口径2B超過の偏流部のリスク低減措置として、ステンレス保護板を巻き付け

2. 薬品・ガス系統

一括漏洩確認の点検記録によりリスクのないことを確認



更なるリスク排除・低減による安心と理解の獲得

1. 補助蒸気配管

人のアクセスする可能性のある配管口径2B超過の偏流部をステンレス配管に取り替える

〔 美浜3号機 : 今回すべて実施
その他プラント : 至近定検で着手、以降1～2回の定期検査で実施
なお、配管口径2B以下のものは全プラント共に3年目途で計画的に実施 〕

2. 薬品、ガス系統

フランジ継手部からの漏えい等のリスク低減対策として、人のアクセスの可能性のある箇所に対して、保護カバー等による飛散防止措置または点検を行う

(例) 苛性ソーダ : 純水装置、復水処理設備
硫酸 : 純水装置

〔 美浜3号機 : 今回すべて実施
その他プラント : 至近定検で着手、以降1～2回の定期検査で実施 〕

B. 「安全第一への取組み」キャンペーンに基づく改善

【目的】

- ◆「安全対策への資金の投入」を確実かつ実効性の高いものとして実行していくために、メーカー、協力会社の方々との意識の共有化を図る。

【実施概要】

- ◆メーカー、協力会社の方に対し、「安全第一」の実現のための提案を募集。
→メーカー、協力会社から出された各提案については、担当部署、対応期限および採否を含めた方向性を明らかにして、提案先に回答する。

【キャンペーン実施期間】

- ◆平成17年5月～6月

【キャンペーン集約結果】

- ◆協力会社33社及び当社社員より約650件のご提案
(美浜3号機：約100件)
至近の定期検査で実施するもの約230件(美浜3号機：37件)
今後、継続して採否の検討を行う。

<美浜3号機で実施する改善工事例>

1. クレーン、重量物吊り装置の改善・設置 : 2件
・タービンオープンハッチ吊り装置の改善
・C/V24m機器搬入用ハッチ ジブクレーンの設置
2. 架台、ステップ、フェンスの改善・修繕 : 19件
(例)・RCP冷却水配管フランジ作業用架台の設置
・純水タンク水位制御器点検架台他修繕
3. 防災設備の改善・修繕(照明灯、消火装置、火災報知器等) : 6件
(例)・C/V32m照明等修繕
・タービン建屋相分離母線周り他照明等修繕
4. その他改善工事 : 10件

【工事実施時期】

- ◆美浜3号機 : 準備出来次第工事着手(2ヶ月程度)
その他プラント : 直ちに実施可能なものを至近の定期検査にて実施